



今月のトピックス 地域の歴史に親しむ講座 尾張津島天王祭



日時：7月16日（日） 午前10時～11時半まで（9時45分より受付）

場所：図書館2階 第2集会室 *事前申込不要・無料

講師：大橋忠彦氏（津島ガイドボランティア会長）

昨年12月にユネスコ無形文化遺産へ登録され、「日本三大川祭り」のひとつとして知られる「尾張津島天王祭」。今回、長年にわたり天王祭に携わっている講師が、祭礼の歴史をわかりやすく紹介します。また、1年に2回天王祭が行われた「閏六月祭礼」など、あまり知られていない祭礼行事についても紹介します。



堀田廣之文庫展



場所：図書館1階展示コーナー

昨年7月、津島市祢宜町の「旧堀田廣之家住宅」が国の登録有形文化財になりました。今回その文化財登録を記念し、堀田廣之氏の資料を一部公開しながら、激変する近代の世相や明治・大正期の津島をご紹介します。

開館時間の延長と臨時休館のお知らせ

7月・8月は開館時間が19時まで延長となります。ぜひご利用ください。また、9月からは通常通り18時となりますので、ご来館の際はお気を付けください。
※7月22日（土）は天王祭の駐車場利用のため臨時休館いたしますのでご注意ください。



夏の風物詩「花火」

7月は各地で夏祭りが開催されますね。祭りと言えば花火が付き物です。今年の津島天王祭りはユネスコ登録を記念して盛大な花火になるそうです。今回は「花火」をテーマに関連した本を特集してみました。

- 『花火の事典』 東京堂出版 575.9ハ
- 『天国の本屋』松久淳・田中渉/著 新潮社 913.6マ
- 『デジタルカメラ超・花火撮影術』 KADOKAWA 746/カ
- 『祭り・手筒煙火 東三河伝統の花火』学研 743.5ク
- 『美しい時間 冬の花火』村上龍/著 ベストセラーズ 913.6ム



新 着 図 書

『漱石を電子辞書で読む』 齋藤孝／著 東京 時事通信社出版局 910.2 サ



高校生の勉強に使う必需品に電子辞書があります。一発検索で手間を省くことができるうえ、複数の辞書から調べることが可能なので語彙力アップにつながります。そんな便利な電子辞書を使い夏目漱石の名作『坊ちゃん』『こころ』など、文中にある言葉について調べてみたのが本書の内容です。

例えば『坊ちゃん』の作中にある「無鉄砲」という言葉。これは「無点法」「無手法」が元になっています。2つの元の言葉を電子辞書の横断検索機能を使って調べると、それぞれ違う意味。漱石が意図的に「無鉄砲」と当て字を作ったことが分かります。電子辞書を駆使して漱石の言葉の深みを味わってみましょう。

ベストリーダー

先月の利用の多かった本をご紹介します

- 『日本全国このパンがすごい！』池田浩明/著 ←パン大好きな著者がすすめる日本中の絶品パンを紹介。
- 『火花』又吉直樹/著 ←新作発表後再び注目を集める。お笑い芸人徳永と神谷の出会いが波乱の幕開けに。
- 『東海の自然さんぽ』 ←最新のデータから楽しい散歩コースを紹介。おすすめのスポットや飲食店も。
- 『嫁をやめる日』垣谷美雨/著 ←急死した夫をめぐり妻の夏葉子は周囲に翻弄され不穏な空気に吞まれる。
- 『貯金&節約がもっとカンタンになるみんなの家計ノート』 ←やりくりの達人が伝授する簡単記帳方法。
- 『出会いなおし』森絵都/著 ←タイトルを含む6編の短編で構成された本書。出会いと別れは紙一重。
- 『女性目線で備える防災BOOK』 ←女性の視点から防災を見ていくと見過ごしていたことがいっぱい。
- 『いつか伝えられるなら』鉄拳/画 つたえたい、心の手紙/作 ←切なくもあり心温まる劇的パラパラ漫画。
- 『感動！の美術展・美術館』 ←名画を所蔵している日本の美術館と今年開催予定の美術展を厳選し紹介。
- 『寝台車の世界』 ←一度は乗ってみたい憧れの寝台車を紹介。車内の充実したアメニティー空間に注目。

図書館のホームページをご利用ください

本の検索や、行事などの予定、図書館員のコラム（「図書館だより」）など、ほぼ毎日更新しています。スマートフォン向け検索画面もでき、より便利になりました！ キーワードは「津島市立図書館」。

<http://www.lib.tsushima.aichi.jp/>

休館日

22日（土）（天王祭のため）

25日（火）（毎月第4火曜日）

津島市立図書館

〒496-0854 津島市老松町1-1

電話（0567）25-2145

